

ふるさとの みなさんへ ②



よしたか
正路 良孝さん
(盛岡市在住・62歳＝黒崎出身)

普代の皆さんお元気でしょうか。私は普代中学校を卒業し、盛岡工業高校定時制機械科に進み、岩手大学工学部機械工学科に43年間お世話になりました。

定年退職後、家内も普代出身ということで、何か村に役立つことができないかと思い、岩手大学地域イノベーション創出総合支援事業のプロジェクトチームに勤める傍ら、普代の特産品を販売する「株式会社北岩手特産品販売」を平成18年10月に立ち上げました。

会社はインターネット上にホームページを作り、役場農林商工課の皆さんと連携し「すき昆布」と「普代村こんぶ饅頭」を主に販売しています。また商品紹介や、食べ方が分からないという方が多いので、いろんなレシピ(調理法)も紹介しています。購入された皆さんから好評を得ており、遠くは九州の方からも注文をいただきました。

特に健康、食の安全が叫ばれる昨今、「トレーサビリティ(生産履歴)」が重要とされています。その点においてもすき昆布やこんぶ饅頭は、全国に発信したい古里の自慢の一品です。発想を変えれば、今まで何気なく捨てているものでも、商品になるものもあると思います。若い漁師の皆さん方から、新商品が発信されることを期待し、盛岡の地から古里を応援しております。

※このコーナーでは村外に暮らす村出身者の皆さんを紹介します。

「戦時中で大変でした」



中村 アサさん(上区・75歳)

昔はあつたやうな生活だった

《306》

★…小学生のときちやうど戦時中で大変でした。太田名部に雑草(海藻)取りに行つたとき、空襲にあつて松の木の陰に隠れたことがありました。★…今の社会体育館の裏の田んぼで、刈つた米を全部盗まれて子ども心に悔しくて泣いた記憶もあります。いろいろありましたが、昔の言葉で言えば「泥棒さんないばり何でもやりました」。★…皆さんのおかげで結婚して3人の娘にも恵まれ、それぞれ嫁いで幸せに暮らしています。私は健康のために歩け歩けを日課にしています。

「ガソリン、安くならないですかね」

越戸商店街の白井工場で働く前川宏司さん。23歳の若さで2人のかわいいお子さんがいます。奥さんもまだ20歳、今年久慈市で成人式をしたそうです。

今は奥さんの実家(久慈市宇部町)から白井まで車で通勤しているという宏司さん。「ガソリンが高いので困っています。安くならないですかね。毎月やりくりが大変なんです」と話します。

普段の子育てでも大変なのに「この前は利玖と琉唯の2人が急性腸炎で入院して大変でした」と宏司さん。これから大変なことがあると思いますが「パスタ」を食べて、2人で乗り越えてください。

MY FRIEND Vol.12

友達の友達は…みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今月は、旭日区の前川宏司さん(23)です。



左から奥さんの宏子さん(20)、二男の琉唯くん(10カ月＝左手前)、宏司さん、長男の利玖くん(1歳＝右手前)

……Q & A……

―休みの日は。

主に買い物ですね。ホントにお金がないときは、太田名部とかに海釣りに行きます。(笑)

―趣味は。

特にないですね。

―今、してみたいことは。

温泉にでも行つてゆっくりしたいですね。

―村へひと言。

コンビニがあればいいですね。あと児童手当をもうちょっともらえればうれしいんですけど…。

―次号には、誰を紹介してくれますか。

上区の太田晃宜さんです。

文芸の世界

川柳愛好会
2月例会作品

そつとしておこうあの娘がこれれそう
ライバルが川の向こうでお出する
嵯峨 待女

この先を言うとか何が起りそう
捨て切れぬ煩惱抱いた風の旅
三上 翠香

そつとして雲は動かぬ今朝の空
この先に見える明日の白いバラ
深渡 汀女

ライバルに先を越れた日の焦り
捨て切れぬ物が沢山増える部屋
峰はまゆり

この先を聞けば誰れもが横を向き
ライバルも私を意識してるかも
北野多佳子

ライバルもこつそり変えた二枚舌
捨て切れぬ罪を抱いている傘舌
加差野静浪

「歯がピカピカで 笑顔もピカピカ」

1年 日野澤 朱莉さん

うまくて
たところは文
字です。特に
「ピカピカ」
ということを絵
に表すことが
できてよかつ
たです。



「歯は大切に」

1年 中上 圭秀君

難しかった
ところは歯を
パンダの顔の
ようにするこ
ろでした。明
朝体の文字
もうまく書け
たと思います。



「よこれから歯を守れ」

1年 大上 真弥さん

おかしと歯
の背景の色を
うまく塗るこ
とができた
と思います。字
を丁寧に書く
ように頑張り
ました。



ぼくとわたしの
作品展

普代中
ポスター